

中国横断新幹線（伯備新幹線）のあゆみ

1973年（昭和48年）

11月 全国新幹線鉄道整備法に基づき、「中国横断新幹線」「山陰新幹線」が基本計画路線に決定

1992年（平成4年）

鳥取、島根、岡山の三県議会議員で、「伯備線ミニ新幹線促進協議会（現 JR 伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員協議会）」発足

1993年（平成5年）

中国5県知事による「中国横断新幹線整備促進協議会」発足

1994年（平成6年）

鳥取、島根、岡山各県で「中国横断新幹線」の期成同盟会がそれぞれ発足

2018年（平成30年）

- 8月 中海・宍道湖・大山圏域市長会総会及び中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会との意見交換会にて、中国横断新幹線（伯備新幹線）実現のための推進組織の設立を目指す方針を確認
- 10月 中海・宍道湖・大山圏域市長会の5市長による「（仮称）中国横断新幹線（伯備新幹線）中海・宍道湖・大山圏域整備推進会議設立準備会」（会長：松江市長）発足
- 11月 準備会で、国及び関係国会議員に要望
- * 面会者：国土交通省 寺田吉道官房審議官（鉄道）
- 12月 「新幹線の現状等についての研修会」開催（講師：国土交通省鉄道局職員）
- * 準備会主催。中海・宍道湖・大山圏域の行政・議会・経済団体等約150人参加

2019年（令和元年）

- 3月 準備会で、自民党「鉄道のこれからを考えるプロジェクトチーム」ヒアリングに出席し、中国横断新幹線（伯備新幹線）、山陰新幹線の意義と必要性を説明
- 5月 中海・宍道湖・大山圏域の市町村、市町村議会、経済団体等44団体で構成する「中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議」（会長：松江市長）発足
- 6月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望
- * 面会者：石井啓一 国土交通大臣ほか
- 10月 総決起大会を安来市で開催
- * 推進会議主催。圏域の市民のほか、国会議員、行政・議会・経済団体等約500人参加
 - * 京都大学大学院 藤井聡教授が、整備効果等について発表
- 11月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望
- * 面会者：青木一彦 国土交通副大臣ほか

2020年（令和2年）

- 1月 「中国横断新幹線（伯備新幹線）実現性調査研究等業務」完了
- 2月 推進会議と圏域5市議会議員連盟合同で、国及び関係国会議員に要望
 - * 面会者：青木一彦 国土交通副大臣ほか
- 6月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望（文書送付）
- 11月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望
 - * 面会者：国土交通省 寺田吉道鉄道局次長

2021年（令和3年）

- 3月 推進会議ホームページを開設
- 5月 「新幹線整備の現状と今後の取組についての研修会」開催（講師：国土交通省鉄道局幹線鉄道課長）
 - * 推進会議主催によるリモート開催
- 5月 伯備新幹線 PR 看板を設置
 - ・ 松江市（松江テルサ南側）
- 6月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望（文書送付）
- 9月 伯備新幹線 PR 看板を設置
 - ・ 安来市（安来駅前自転車駐車場管理事務所）
 - ・ 出雲市（出雲市駅東駐輪場）
 - ・ 境港市（境港駅前駐車場）
- 11月 伯備新幹線 PR 看板を設置
 - ・ 米子市（米子市文化ホール前）
 - ・ 松江市（松江テルサ北側）

2022年（令和4年）

- 1月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望
 - * 面会者：国土交通省 鶴田浩久鉄道局次長
- 3月 伯備新幹線 PR 看板を設置
 - ・ 境港市（境港市下水道センター前）
- 5月 「新幹線整備の現状と今後の取組についての研修会」開催（講師：国土交通省鉄道局幹線鉄道課長）
 - * 推進会議主催によるリモート開催
- 5月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望
 - * 面会者：国土交通省鉄道局 石原大官房審議官
- 6月 伯備新幹線 PR 看板を設置
 - ・ 安来市（安来市親子交流センター前）
- 7月 伯備新幹線 PR 看板を設置
 - ・ 米子市（米子市公会堂前）
- 11月 推進会議で、国及び関係国会議員に要望
 - * 面会者：国土交通省鉄道局 奥田薫官房技術審議官

- * この間、継続的に中国地区 JC による署名活動、各市議会での新幹線議連発足、経済団体等による新幹線をテーマとした講演会等が行われています。